

香川県教育委員会事務局  
保 健 体 育 課 長 殿

学 校 名           三 豊 市 立 麻 小 学 校  
学 校 長 名       石   川   倫   章

## 令和 2 年度 オリンピック・パラリンピック教育実施報告書

### I 事業実施前の課題

- ・ 本校の児童は、スポーツや体育での活動は積極的に行っているが、オリンピック・パラリンピックスポーツへの興味関心が低い。
- ・ 本学級の児童は、意欲を持続させて地道に取り組んだり、自分で課題を設定して、解決したり、相手の気持ちを考えて行動したりすることが苦手な児童が多い。

### II 具体的な取組み

#### 1 活動名 (事前学習) : パラリンピアン皆見選手を麻小学校に「おもてなし」する計画を立てよう

(1) 日 時 : 令和 2 年 9 月 9 日 (水) 13 : 10 ~ 13 : 55

(2) 対象者 : 第 6 学年 28 名

(3) 活動概要及び工夫点 (総合的な学習時間で実施)

車いす卓球の皆見選手 (パラリンピアン) を学校に迎える計画を立てる活動を通して、車いすを使用する人にとってのバリアを探したり、解決の手立てを考えたりすることができる。

また、学校に来校する方のことを考える「おもてなし」の基本を理解できる。

(4) 活動の様子



【校内のバリアの解決方法の発表】



【児童が見つけた校内のバリアの地図】

## 2 活動名（中心学習）：皆見選手を麻小学校に招待しよう

- (1) 日 時： 令和2年 10月 8日（木）13：30～15：45
- (2) 対象者：第6学年 28名
- (3) 活動概要及び工夫点（総合的な学習の時間で実施）

パラリンピアン皆見選手の来校に向けて、児童主体となって活動の運営を行うことで、自分たちで課題を解決しようとする態度が高まったとともに、「おもてなし」の大切さについて考えることができた。

- (4) 活動の様子



【皆見選手の講演会】



【皆見選手との卓球ラリー体験】

## 3 活動名（事後学習）：皆見選手にお礼の手紙を書こう、全校生にオリ・パラの魅力を伝えよう

- (1) 日 時： 令和2年 10月 9日（金）～10月16日（金）
- (2) 対象者：第6学年 28名
- (3) 活動概要及び工夫点（総合的な学習の時間で実施）

パラリンピアン皆見選手にお礼の手紙を書いて、感謝の気持ちを伝えるとともに、自分たちが学習したり、体験したりしたオリ・パラの魅力を発信することができた。

- (4) 活動の様子



【お礼の手紙作成中】



【学校図書館にオリ・パラコーナー設置】

## Ⅲ 成果と課題

- パラリンピアンを招待する活動を通して、障がいのある人の気持ちを想像したり、接する際に気をつけることを考えたりすることができた。また、講演会ではパラスポーツの意義やプロ卓球選手になるまでの過程などを知り、これまでの自分の生き方を振り返ったり、これからの目標を立てたりできた。
- △ 授業や活動後、一時的に、オリンピック・パラリンピックに対する意識の高まりは見られたが、それが定着していないのが現状である。引き続き、伝え続けていく必要がある。
- △ オリ・パラ教育の実施が、主に6年生だけの活動にとどまってしまった。他学年での実践や活動の広がりをもっともたせる必要があった。